

いざ避難！迷わないために今できること

問合せ先 危機管理課防災危機管理担当

近年、全国各地で集中豪雨や台風などによる洪水や土砂災害が発生しています。また、今後30年以内に70%の確率で首都直下型地震が予測されるなど、いつ大規模な地震が発生するか分かりません。新型コロナウイルスの感染拡大が収まらないなか、このような災害発生に備え、感染症対策にも十分留意した災害対策が重要になります。「いざというとき、迷わないために今できること」を一人ひとりが考え、コロナ禍における避難について学びましょう。

01 知る

鶴ヶ島市は、平坦な土地で、全国の中でも災害の少ない市町村とされています。しかし、決して「災害が発生しないまち」ではありません。あなたの地域の災害リスクを知って、学ぶことが重要です。

リスクを知る

ご自宅の災害リスクがどの程度か知っていますか？
まずは、防災ハザードマップ・内水ハザードマップを確認しましょう。

- 大規模地震はどこでも起きる可能性があります。
- 大規模河川の越水による「洪水浸水想定区域」は羽折町の一部が該当しています(50cm程度)。
- 大谷川・飯盛川のはん濫や道路側溝などの排水限界による「内水はん濫」は、市内全域で発生する可能性があります。



ハザードマップはHPからも確認できます



避難所を知る

災害の種類によって開設される避難所が異なります。

【大規模地震発生時】

市内全域が一斉に被災地となることが予想されるため、敷地の広い小中学校の体育館を「避難所」とします。

【風水害発生時】

市内には大きな河川がないため、家屋が流され全壊するような被害は想定されていません。一部地域での冠水や浸水被害を想定し、自主的に避難をする方を対象として、市民センターなどを「自主避難所」とすることがあります。



大規模地震

小中学校の体育館



風水害(自主避難所)

市民センター

どうする？ コロナ禍の避難

感染症が心配… 避難した方がいいの？

避難とは「難を避けること」です。

避難所に行くことだけが避難ではありません。自身と自宅の安全確保ができるのであれば、第一に、**自宅での避難(在宅避難)**をお願いします。特にコロナ禍においては、感染症のリスクを減らすことができます。

親戚や友人、知人宅への避難も検討しておきましょう。
※ 災害により建物が被害を受け、自宅にいることが危険である場合には、躊躇せず避難所など安全な場所に避難してください

避難所の新型コロナウイルス感染症対策



アルコール消毒液の設置 スタッフのマスク着用 換気の実施 定期的な消毒

皆さんへのお願い



マスク着用(咳エチケット) こまめな手洗い 距離を保つ 健康チェック

【生活スペースの確保】

避難所内の生活スペースにおいては、間隔を2m以上とるなどソーシャルディスタンスを心がけます。感染が疑われている方は、空いている教室や施設などを活用し隔離します。

02 備える

在宅避難の際、自宅で数日過ごす準備はできていますか？避難所への避難を選択したとき、持ち出すものを決めて、すぐ持ち出せる準備をしていますか？日頃から、各ご家庭での準備が重要です。



日頃から置いておく！

備蓄品(最低3日、推奨7日分)

災害の種類によっては、発生から復旧まで長期間となるおそれがあります。日頃から食料や水、非常用のトイレ袋などを用意備えましょう。



災害時に持っていく！

非常時持出品(3日分)

避難時に持ち出す荷物は、安全のため、両手があけられるリュックサックなどに準備しましょう。常備薬、アレルギーや持病に対応した食品、お子さん用の着替え・おむつ・ミルクなどは入っていますか？避難者一人ひとり常備薬や普段着など必要なものが異なります。貴重品や非常食なども日頃からすぐ持ち出せるように準備をお願いします。感染症対策グッズも忘れずに！

【ローリングストックが効果的】

防災用の保存食、棚の奥で、いつの間にか消費期限が切れていませんか？「ローリングストック」とは、日常的に食べている缶詰や乾物、レトルト食品などを多めに買って置き、食べた分を買い足して、常に一定量の食料品を備蓄しておく方法です。災害時でも普段から食べられた食品を口にするすることで、被災のストレスを軽減し、少しでも落ち着いた避難生活を送るための工夫の一つです。

【飲食は我慢できるけど・・・】

備蓄品で忘れがちなのが、非常用のトイレ袋です。お腹が空くことや、喉が乾くことは、多少我慢することができますが、トイレは我慢できません。また、トイレを気にして過度に水分摂取を控えることで体調を崩す場合もあります。地震などの大規模災害時は、公共施設も含め、多くのトイレが使用不可能となります。ご家庭で用意することで、避難生活のストレスを少しでも軽減しましょう。

03 情報を得る

市ホームページでは「気象情報・災害情報」を平常時から掲載しています。災害時にも活用し、このページから情報発信を行います。

＼気象情報・災害情報ページではこんな情報を取得できます！

【気象庁ホームページより】

- 気象警報・注意報(地図表示)
- 鶴ヶ島市の警報・注意報
- 台風情報(台風の位置・進路予測など)
- 今後の雨(地図表示による雨雲の動き)

【災害時の市の状況】

- 通行止め情報
- 避難所の開設状況
- 市の配備体制(災害対応体制)
- 防災行政無線放送内容

【埼玉県(川の防災情報)ホームページより】

- 鶴ヶ島市の雨量(グラフ)
- 鶴ヶ島市の1時間ごと雨量(過去72時間)

【その他情報】

- 鉄道運行状況
- 停電情報
- 高麗川の水位



気象情報・災害
情報はこちら

第36回鶴ヶ島市総合防災訓練は新型コロナウイルス感染拡大防止に十分配慮して開催します。今年度は鶴ヶ島第二小学校で当該小学校区の地域住民の方を対象とした「避難所開設・運営訓練」に重点を置き、「地域住民の皆さんが主体的に新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所開設・運営できるように」を主眼とした訓練を実施します。

対 鶴ヶ島第二小学校区住民のみ **日** 10月23日(日) 8時30分から(雨天時は9時30分から)

※ 防災行政無線による放送および緊急地震速報メール(エリアメール)のテスト配信を行います。この放送やメールを確認したあと、自宅などで身の安全を守る行動をとってみましょう

※ 災害時などは訓練を中止する場合があります